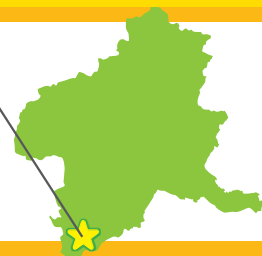


地元の食文化と歴史で、旅人と交流

十石街道 白井宿 御休處

おやすみどころ 上野村



囲炉裏を囲んで、楽しいひととき

●活動内容

旧十石街道の関所跡がある白井地区。以前から観光客や遊歩道の利用者がいた。住民や利用者から遊歩道に休憩所やトイレを望む声があり、上野村役場が遊歩道沿いに白井宿・御休處を建設。近隣住民の70代夫婦4組が交代で清掃、管理をしてきた。

(一社)上野村産業情報センターや上野村役場と相談し、遊歩道を中心に「利用者に役立つ何かをしたい」と、白井宿・御休處での活動が生まれた。訪れる人に自家製の野菜や漬物などを振る舞い、囲炉裏を囲んで語り合う「白井十石市」を新緑と紅葉の時期限定で開催。

土地に伝わる伝統食や、祖父母から聞いた昔話など、高齢である自分たちだからこそできることがあると自負する。最近では、東京の私立大学の学生が授業の一環で訪れる。学生たちと一緒に料理の仕込みや道路を清掃したり、物産館の呼び込みをすることも。学生たちは民泊することも多く、まるで祖父母と孫のような関係が、囲炉裏端から生まれている。

●工夫している点・特長

御休處では、自家栽培の豆で作ったあんこや味噌の饅頭などの素朴なおやつを販売。自分たちには当たり前でも、若者や地域外の人にはもの珍しく好評。芋串の

焼ける囲炉裏を囲んでの世間話のほか、旧十石街道の歴史を説明したり、当時の馬子唄を披露することも。不定期だが、休憩所で物産展も開催。訪れる人に、この土地をより知って好きになってもらいたい、気持ち良く施設を利用でき、また来たいと思ってもらえるようにと、心をこめて活動している。



〈やりがい・楽しみ〉

「定年退職後は、家でジッとしているだけで人と触れ合うことも少なくなりましたが、若い学生さんと交流を図ることで、世代を超えてたくさんの人と話せることがとても良い刺激になります。そのおかげで、毎日生き生きと過ごしています。観光客はもちろん『食事も美味しい』と、センター職員や他地区の住民も来てくれるようになり、とてもありがたい。春に来た観光客が、秋になり『また来たよ』と訪ねてくれます。こうした交流が楽しく、みんなのやりがいになっていると、4組の夫婦は語る。

基礎データ

☎0274-20-7070

上野村産業情報センター

事業開始時期／平成24年

主な活動／観光案内、清掃、施設管理

人数・年齢／8名 70代夫婦4組

実施主体／施設：第10区(指定管理)、十石市：有志